

SEISYUN 1

2025
vol.544

新年のごあいさつ

令和6年度
農産物コンクール



JA西春日井

<https://www.ja-nishikasugai.com/>



JAグループ愛知の頒布会 「2025 味のトラベル」

JAの美味しさ定期便

お申込受付中！

◀ こちらの表紙が目印です。

- 申込締切
令和7年2月14日(金)まで
- お届け期間
令和7年4月～令和8年3月

- 味のトラベルは愛知県JAグループの選べるカタログギフトです。
- 全国各地四季折々の商品を毎月皆様のご家庭へお届けします。
- 令和7年度用に「2025味のトラベル」としてご案内します。引き続きご愛顧いただきますようお願い致します。

2025味のトラベルでは、下記特集ページを新設しました！

- 地産地消特集
・・・愛知県のJA特産品や地域の素材を使用した特産品をご紹介します。
- カジュアルギフト特集
・・・大切なご家族様へ日頃の感謝を込めたギフトとしてご利用ください。
- 家族団らん特集
・・・ご家族が集まって食卓を囲む日にご利用ください。



〔お問い合わせ・お申し込み先〕

JA西春日井 受注・相談センター TEL 0568-23-4055



ホームページもご覧ください！

味のトラベル 🔍 検索

新年のごあいさつ

西春日井農業協同組合
代表理事組合長 丸山 武司



年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、組合員ならびに利用者皆さまの格別なご支援・ご協力を賜り、事業全般が円滑に推移しておりますことを衷心より厚くお礼申し上げます。

昨今の世界経済は、各国中央銀行の金融政策によりインフレは落ち着きを見せつつありますが、その影響による景気の減速が懸念されています。国内では、訪日外国人旅行者数が過去最高で推移し、インバウンド需要により観光関連産業は活況を呈しています。一方で、外国為替市場においては円安ドル高の状態が続いており、その影響による物価高は、国内経済・

国民生活の大きな不安要素となっています。

管内農業においても、肥料・資材価格等の高止まりが続いており、農業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

そうしたなか、当組合では昨年度に引き続き農業者支援を目的としたカントリエレベーター利用料金の割引、一部の肥料や農機具の購入代金を助成する農業支援対策事業を実施しました。

また、自己改革の実践を支える持続可能な経営基盤の確立・強化に向けて、総代会で承認いただきました「JA西春日井自己改革工程表」に基づき、投信窓販業務の基幹支店での取扱開始や損益シミュ

レーションの実施による損益改善策の見直しに取り組みました。

そのほかに、組合員の意見を事業運営に反映するため、地区座談会や地区別代表者集会はもとより、准組合員の意見交換会、収穫体験、料理教室を開催し、加えて地域のイベントに出店するなど対話の機会を設け、組合員や地元住民との結びつきがより強固なものとなるよう自己改革の実践に取り組みました。組合員ならびに利用者皆さまには、今後ともより一層のご支援・ご協力をよりしくお願いいたします。

本年は、第8次中期計画策定の年であるとともに、組合設立50周年という大きな節目を迎えます。今一度、経営理念である「基本を大切に」さらなる信頼を追求してまいります」に立ち返り、中期計画に基づき自己改革を実践し、組合員の皆さまからさらなる信頼を得られるよう取り組んでまいります。結びにあたり、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

代表理事組合長	丸山 武司
常務理事	渡辺 三千雄
常務理事	伊藤 新治
総務委員長	藤 正敏
総務副委員長	丹羽 正実
理	堀 地代
理	吉 陽一
理	石 塚美博
理	鹿 島利秋
理	大 野幸雄
理	丹 下敏男
金融委員長	田 中善浩
金融副委員長	堀 田 覚
理	坪 邊秋夫
理	鈴 井佳雅理
経済委員長	柴 田 恵津子
経済副委員長	山 内 憲太郎
理	半 谷 和彦
理	伊 藤 良明
理	高 山 幸雄
理	清 水 孝雄
理	伊 藤 慶子
代表監事	山 田 章雄
常勤監事	宮 寺 裕治
監事	伊 藤 豊彦
監事	村 瀬 琢夫
監事	百 瀬 真代
ほか職員一同	

令和6年度 農産物コンクール

JA西春日井は11月16日、アグリマルシェはるひ隣の営農倉庫において、令和6年度農産物コンクールを開催しました。

JA管内から野菜や果樹など、193点の農産物が出品され、前日に行われた審査では、姿形や出荷規格などの観点から、優秀賞14点をはじめ、優良賞、優賞、珍品賞が選出されました。

展示会場では、生産者やアグリマルシェはるひの買い物客らが出品物を観賞し、出来栄を見比べていました。



▲愛知県知事賞に選ばれたホウレンソウ



▲展示の様子



▲審査の様子



― 受賞者の皆さん ―



▲にしはるひまわり作業所



▲セルフしかつ

― 出品物を管内の福祉施設に寄付 ―

令和6年度 農産物コンクール 優秀賞受賞者

愛知県知事賞

石黒 欽俊（ホウレンソウ） 清洲

愛知県議会賞

早川 由信（ニンジン） 春日

愛知県農業会議賞

川崎 雅司郎（パセリ） 清洲

西春日井市町会会長賞

増田 一郎（ダイコン） 春日

西春日井市町議連長会長賞

丹羽 聰（カブ） 青山

西春日井地区農業改良推進協議会会長賞

川崎 良一（キクナ） 清洲

丹羽 きよみ（カキ） 春日

愛知県農業協同組合中央会会長賞

後藤 鉄雄（キャベツ） 春日

愛知県信用農業協同組合連合会経営管理委員会会長賞

浅野 幸子（カキ） 清洲

愛知県経済農業協同組合連合会経営管理委員会会長賞

柳生 証一郎（ミカン） 春日

愛知県厚生農業協同組合連合会経営管理委員会会長賞

栗木 和浩（カンシヨ） 西春

全国共済農業協同組合連合会愛知県本部運営委員会会長賞

鈴木 利彦（サトイモ） 春日

西春日井農業協同組合会長賞

日下部 錠一（キウイ） 清洲

井上 和明（ミカン） 西春

（敬称略）

体験通じて農業振興

サツマイモ・サトイモ収穫に笑顔

営農部は11月17日と23日、北名古屋市の畑でサツマイモとサトイモの収穫体験会を開催しました。

このイベントは当JJAの人気企画で事前申し込みにより家族連れなどが大勢参加しました。

サツマイモは、サイズ・形ともに申し分なく、一株に何個もついていたため、参加者は時間をかけて慎重に土から掘り出していました。サトイモは、生産者のアドバイスで株から少し離れたところにスコップを入れて全体を掘り上げ、土がついた状態のまま株ごと地面に落としてイモから土を取り除くなど、笑顔で収穫を楽しみました。

11月23日には、

准組合員を対象とした収穫体験会も行われ、参加者は農業体験を通じて農業への理解を深めました。



▲サツマイモがいっぱい！

▲地面に向かってせーの！

▲准組合員収穫体験会



JJA西春日井 年金友の会

11月、各地区で年金友の会の日帰り旅行が行われ、参加者は施設見学や食事、買い物を楽しみながら親睦を深めました。

西春日地区年金友の会 親睦旅行(11月13日)



▲多賀大社参拝



▲ラ コリーナ近江八幡でお買い物

122人参加

青山地区年金友の会 研修旅行(11月5日)



▲NHK大河ドラマ「光る君へ」大河ドラマ館見学

27人参加

春日地区年金友の会 親睦旅行(11月12日)



▲鳥羽で海鮮に舌鼓。午後は伊勢神宮へ

38人参加



NEWS & TOPICS みのに通信

JA西春日井は11月、清須市、北名古屋市、豊山町の社会福祉協議会と北名古屋市のNPO法人フードバンク愛知に、県内産「あいちのかおり」合計1,500kgを寄贈しました。

この取組は、地元農業のPRと未来ある子どもたちの健康増進を目的として行ったもので、寄贈した米は各団体を通じて地域の子ども食堂へ配付され、その活動を支援しました。

本取組は、地域貢献活動の一環としてJA共済の助成金を活用し実施しました。



▲北名古屋市社会福祉協議会にて竹谷会長に米を手渡す丸山組合長

豊かで安心して暮らせる地域社会を目指し 子ども食堂に食糧支援

管内の清須市立新川小学校と北名古屋市立師勝西小学校の2年生が11月中旬、当JJAの新川支店と鹿田支店を見学に訪れました。

児童は、職員の誘導で店内を見学、発券機で番号札を取り、職員に番号を呼ばれて窓口で質問するなどの体験も行いました。

児童は「どんな仕事をしていますか」「二日に何人ぐらいの人が来ますか」「子どもがお金を預けることはできますか」など質問し、職員の説明にメモを取る様子も見られました。



新川小学校 (11月13日)▶



▲師勝西小学校 (11月19日)

教えて！JJAのお仕事 地元の小学生が「まちたんけん」



NEWS & TOPICS みのに通信

契約販売の取組拡大 加工用ホウレンソウ

JA西春日井管内でホウレンソウの契約販売に取り組む生産者と営農部職員は11月5日、春日支店で目ざろえ会を兼ねた販売計画会議を行いました。

契約販売は、市場相場の影響を受けにくく、複数人で計画的に進めることで無理なく安定した出荷が期待できるとして、参加する生産者は昨年より3人増加しました。

会議では、生産者がお互いの播種日と生育状況を確認し、各人の出荷日と出荷数量を調整しました。



▲箱詰めについて確認する生産者



出荷に向けて生育状況を確認 源翠ネギ販売計画会議

営農部は11月12日、株が分けつせず1本のまま生長する「源翠ネギ」の販売計画会議を春日支店で行い、生産者とJA職員、市場関係者が出席しました。

源翠ネギは、栽培期間が分かつ品種に比べて短く、作業労力の軽減と効率化が図れることから、営農部では管内のネギ生産者に栽培への取組を呼びかけています。

会議では、個々の生育状況や土上げの回数、出荷時期などを確認。今回初めて取り組む生産者に、栽培のポイントや出荷規格についてアドバイスする様子も見られました。



▲出荷規格を確認する生産者ら



わが家の げんキッズ!

る か
渋谷 瑠夏さん 10歳

- ★好きな食べ物：チヂミ
- ★お気に入り：シマエナガ
- ★熱中していること：ダンス

の か
渋谷 望叶ちゃん 8歳

- ★好きな食べ物：バナナ
- ★お気に入り：ぬいぐるみ
- ★好きな遊び：おにごっこ
- ★熱中していること：ダンス

—ご家族からのメッセージ—

これからもずっとニコニコで過ごそうね😊
大好きなダンスも頑張ろうね!応援してるよ!



新川支店管内
桐戸 通雄さん・幸子さんのお孫さん

ウチの人気者!

三一

(1歳 ♀)

本店営業店管内

飼い主：武市 みち子さん

家の中を自由に
走り回って、
毎日退屈しないニャ



🐾飼いはじめたきっかけ

— 癒しになってくれることを期待して、家族として迎え入れました。

🐾性格

— 賢い。人の気持ちをよく理解して言うことを聞いてくれます。

🐾好きな食べ物

— ささみのキャットフード

🐾可愛いしぐさ

— 横になると寄り添ってくるところ

🐾飼い主さんからひと言

— いつまでも元気で一緒にいてね!

農をつなぐ

—管内の生産者の皆さん—

丹羽 ゆか 由香さん (北名古屋市)
JA西春日井産直部会員

生産者さんにインタビュー!

➤出荷する農産物

ギンナン、季節の野菜・果物

➤出荷先

アグリマルシェはるひ、西春中央青果地方卸売市場

➤就農のきっかけ

義母が高齢で農作業をすることが困難になったことです。

➤農業歴

11年です。夫の仕事が休みの時は、力作業を中心に手伝ってもらっています。

➤これまでの農業を振り返って

子どもがアトピー性皮膚炎だったこともあり、有機・無農薬にこだわって栽培に取り組んできました。数々の失敗を経験しながら少しずつ栽培品目を増やしてきましたが、気候変動に伴い、これまで以上の工夫が必要だと感じています。

➤農業への活力源

作物の栽培そのものです。

➤農業で大切にしていること

安全・安心でおいしい作物を育てることです。

➤読者へメッセージ

アグリマルシェはるひには、産直ならではの商品がたくさんあります。

ぜひ、足を運んでいただけると嬉しいです。



支店通信

師勝
支店

2025.1

師勝支店では、お客さまに耳よりな情報が提供できるよう、ポスター掲示や手書きのボードを使った情報発信を行っています。資料を設置するだけでなく季節ごとの飾り付けも行っていますので、ご来店の際にちょっとした変化をお楽しみいただけたらうれしいです!

さて、現在、信用事業では定期貯金ウインターキャンペーン、共済事業では「生きる」保障ご案内キャンペーンを実施中です。貯金や共済に関して気になること、ご不明な点がございましたら、ぜひお気軽にご相談ください。

支店職員一同、組合員をはじめ地域の皆さまによりよい情報をお届けできるよう、支店づくりに努めてまいります!





営農情報

暮らしの中に花を



尾張農林水産事務所
農業改良普及課
専門員 米倉 基裕

■愛知県は花の王国

愛知県は、昭和37年から60年以上続けて、花の産出額が日本一です。また、品目別でも、きく、洋らん、ばら、シクラメン、観葉植物は日本一の産出額を誇る「花の王国」です。
愛知県では、県民の皆様が暮らしの中に花を取り入れていただくために、平成25年度から、「花いっぱい県民運動」を展開しています（詳細は、QRコードからご覧ください）。



■花を飾る・贈る日

花を飾る・贈る日といえば、いつを思い浮かべますか。「クリスマス」や「母の日」を思い浮かべる方が多いと思います。他にも、2月の「フラワーバレンタイン」、3月の「ホワイトデー」、6月の「父の日」などがあります。花にまつわる年間の季節の行事やイベントをまとめましたので、ご参照ください（表1）。

■1月行事・イベントに飾る・贈るお勧めの花

今月は、「成人の日」と1月31日の「愛妻の日」があります。

「成人の日」には、「門出」の花言葉を持つスイートピーや、「希望」の花言葉を持つガーベラがあります。「愛妻の日」には、「感謝」の花言葉を持つトルコギキョウや「愛情の絆」の花言葉を持つストックがあります。また、同じ花でも色により、それぞれに花言葉があります。

※花言葉は、国や地域・民族などにより様々なバリエーションがあるので、ご留意ください。

■花と花言葉の紹介

① スイートピー

- 【赤】 門出、さようなら
- 【ピンク】 繊細、恋の楽しみ
- 【白】 ほのかな喜び
- 【黄】 分別、判断力
- 【紫・青】 永遠の喜び
- ② ガーベラ
- 【赤】 燃える神秘の愛、常に前進
- 【ピンク】 感謝、崇高美



■さいごに

花には、心身ともにリラックスし、イライラも緩和される効果があります。また、季節感を感じることが出来ます。より特別な日常になるように、暮らしの中に花を取り入れてみてはいかがでしょうか。



表1 花にまつわる年間の季節の行事やイベント

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
日にち	1日 第2月曜日	2日、3日 14日	3日 14日 20日頃	初旬 8日	5日 第2日曜日	2日 第3日曜日
季節の行事イベント	正月 成人の日 愛妻の日	節分の日 バレンタインデー	ひな祭り ホワイトデー 春のお彼岸	入学・就職 花まつり	こどもの日 母の日	ロースの日 父の日
月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日にち	7日 15日頃 15日頃まで	15日頃 23日頃まで	9日 第3日曜日 23日頃	15日頃 31日	15日頃 22日 23日	中旬 25日 31日
季節の行事イベント	七夕 7月盆 お中元	8月盆 暑中見舞い	重陽の節句 敬老の日 秋のお彼岸	十三夜 ハロウィン	七五三 いい夫婦の日 勤労感謝の日	お歳暮 クリスマス 年末



あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

果菜苗の作り方と選び方

野菜作りは苗半作

苗作り中の管理の良しあしが、植え付け後の生育に大きく影響します。果菜類では、苗作り中に花芽分化が起こり、栄養生長と生殖生長が同時に進みます。葉菜類では種まきの時期によってはお立ちが問題となり、収穫の成否に影響します。

【育苗用土の条件】

- 限られた用土で良い苗を作るためには、良い用土（培土）が必要です。
- 水はけ（排水性）が良く、水持ち（保水性）、肥持ちに優れること。
- 生育に必要な肥料養分をバランス良く含み、酸度は弱酸性〜中性（pH 5.8〜7.0）であること。
- 病原菌、害虫、雑草種子を含んでいないこと。
- 土質が均一で安価、しかも入手しやすいこと。

【苗作り中の管理】

- （1）温度
果菜類では生長促進と花芽を作るために、やや高温で管理します。果菜類

図1 良い苗の選び方（例 トマト）



表1 主な果菜類の育苗温度（目安）

野菜名	最高限界(度)	日中(度)	夜間(度)	最低温度(度)
トマト	35	20~25	8~13	5~8
ナス	30~40	23~28	15~18	10~15
ピーマン	32~35	25~30	15~20	12~15
キュウリ	35	18~25	12~15	8~12
スイカ	35	23~28	13~20	10~13
メロン	35	20~25	10~15	8~10
カボチャ	28~35	20~22	10~15	8~10

※参考：長野県「野菜栽培指針」

表2 主な果菜類の育苗日数 ※

野菜名	種まき時期	育苗日数	苗の大きさ(本葉数)
トマト	3月上旬~	60日前後	7.8
ナス	2月下旬~	80~90日	10~12
ピーマン	2月下旬~	80日前後	10~12
キュウリ	3月下旬~	30日前後	2.3
スイカ	3月下旬~	30日前後	4.5
メロン	3月下旬~	30~35日	3.4
カボチャ	3月中旬~	30日前後	3.4

※中間地での例 ※参考：タキイ種苗ウェブサイト「家庭菜園 野菜栽培マニュアル」

の苗作りは気温の低い季節となるので、暖かい場所やトンネル内の育苗にします（表1）。

（2）光

苗作りでは十分な光が必要ですが、春夏の苗作りでは光が強過ぎ、日焼けを起こしたり、しおれが生じる場合は、寒冷しやなどで遮光します。生育に応じて苗間を広く取り、理想的には互いに葉先が触れ合う程度に広い間隔を取ると良いでしょう。

（3）水分

セルトレイやポット育苗では用土が少ないため、頻繁に灌水（かんすい）が必要になります。用土の乾き具合を灌水の目安にしますが、ナス、ピーマン、キュウリでは灌水量はやや多めに、メロン、トマトではやや少なめに灌水し

ます。しかし、苗作りの後半には、苗の徒長を抑えるためにやや乾燥気味に管理します。

（4）慣らし

植え付け前に外気に慣らすことを馴化（じゅんか。※順化とも）といいます。手入れの行き届いた環境から気象の影響の大きい畑に植え付けるため、1週間前くらいから、土を乾き気味にして、十分に光を当ててやります。

（5）植え付け

果菜類は晩霜の恐れのない時期（平均気温16、17度以上）を目安に、逆算して播種（はしゅ）日を決めます（表2）。

【良い苗の選び方】

- 良い苗を購入するには、次の点に注意して選びましょう。
- ・子葉が付く、茎が太く、節間が詰まって下葉は厚く、緑が濃くがっしりしているもの。
- ・病気や害虫が付いていないもの。
- ・トマトやナスでは、膨らんでいるつぼみが見えるもの。
- ・トマト、キュウリ、ナスなどの接ぎ木苗は病気に強い台木が使われているので、値段が少々高くても作りやすい。
- ・ポット苗では根が発達し、根鉢が完成しているもの（図1）。

園芸研究家 ● 成松次郎



伊藤久子先生の 料理教室



チャプチェ

材料（4人分）

タマネギ……………100g
ニンジン……………50g
エノキダケ……………70g
パプリカ……………1/5個
ホウレンソウ……………2株
ごま油……………大さじ1/2
塩コショウ……………2〜3振り

豚肉（細切り）……………70g
塩コショウ……………適宜
おろしニンニク……………少々
おろしショウガ……………少々
ごま油……………大さじ1/2
春雨……………70g
水……………200cc
酒……………大さじ1
A ガラスープの素……………小さじ1/2
濃口醤油……………大さじ2
砂糖……………大さじ1.5強

作り方

- ①春雨を水につけて戻す。
- ②野菜を切る。
・タマネギ…半分にして3〜4mmにスライス
・ニンジン、パプリカ…太めの千切り
・エノキダケ…ほぐす
・ホウレンソウ…洗って3〜4cmに切る
- ③フライパンにごま油を熱し、ニンジン・パプリカ・タマネギの順に炒める。エノキダケとホウレンソウ

- を加えて炒め、塩コショウで薄く味を付け皿に出す。
- ④③のフライパンにごま油を足し、塩コショウ・ニンニク・ショウガで豚肉を炒め、野菜と同じ皿に置く。
- ⑤④のフライパンにAと水を切った春雨を入れ、汁気がほとんどなくなるまで煮る。
- ⑥皿に出しておいた豚肉と野菜をフライパンに戻してざっと混ぜる。
- ⑦野菜の色が鮮やかなうちに火を止め器に盛る。
※煮込みすぎに注意！

Information

1月

行事予定

6日（月）	税務相談（本店）
9日（木）	法務相談（本店）
15日（水）	年金相談会（清洲支店）
15日（水） ～16日（木）	保有米の引取日
16日（木）	年金相談会（師勝支店）
18日（土）	税務相談（西春支店）

☆休日ローン相談会 11日、18日、25日（西春支店）
☆税務・法務相談のお申し込みは営農部開発相談課まで（要予約）TEL：0568-23-4056

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
さっそくですが、私は今年を「体をたくさん動かす一年」にしたいと思っています！
昨年の私は、年始早々に腰を痛め、億劫になってしまい身体を動かすことを避けていました。しかし今年の私は違います！！地道にこつこつとストレッチを重ね、最近ようやく腰の痛みにヒヤリとすることが少なくなったので、昨年の分もいっぱいアクティビティに挑戦するぞ！と気合い十分、趣味のキャンプもより楽しくなる予感がしています。
何をするにも【健康必須】。昨年痛感したことを忘れず、体の維持管理を怠けず、楽しい一年になるよう頑張りたいと思います！
皆さまも健康で素敵な一年をお過ごしください！（あ）

営業時間外の緊急連絡先 ―24時間、365日対応―

■キャッシュカード・通帳などを喪失した時 JAの安心コール フリーダイヤル 0120-089-286	■事故等の場合 JA共済事故受付センター フリーダイヤル 0120-258-931	■プロパンガスのメーターに関するトラブル 名古屋プロパン瓦斯夜間受付センター 連絡先電話番号 0568-79-1002
--	---	---

理事会だより

（令和6年11月26日開催）

決議事項

- 第1号議案 愛知県信用農業協同組合連合会の増資協力要請に対する当組合の対応について
第2号議案 資産自己査定規程の一部変更について
第3号議案 信用事業方法書（為替取引）の一部変更について
第4号議案 職員年末賞与支給について
全ての議案について原案の通り可決承認されました。

令和6年分 農業所得申告相談会のご案内

令和6年分農業所得の申告相談会を下記日程で開催します。組合員皆さまの営農に係る資料の取りまとめなどJA職員がサポートしますので、申告の準備にぜひお役立てください。

地 区	日 時	会 場
春 日 春	2月3日（月） 9時～15時 2月4日（火） 9時～15時	西春支店
師 勝	2月5日（水） 9時～15時 2月6日（木） 9時～15時	師勝支店

※収支のわかる資料をお持ちの上、都合の良い日にご来場ください。

Goodヘルス! Goodライフ!

その咳、喘息かも?!



江南厚生病院
呼吸器内科代表部長
日比野 佳孝

喘息とは、気道に慢性的な炎症が生じている状態のことで、咳、痰、息苦しさ、喘鳴（ゼーゼー、ヒューヒューといった呼吸音）などの症状が発作的に現れます。また、夜～朝、季節の変わり目に起こりやすいです。

発作の原因は、風邪、たばこ、ダニやペットなどのアレルギーの原因となる物質、気圧や気温の変化など刺激を受けたときに起こります。

喘息の症状を抑えるためには、薬の使用や、ハウスダストや花粉などを除去するためのこまめな清掃、そして禁煙や副流煙（喫煙者から吐き出される煙）を吸わないようにし、刺激をできるだけ避けるようにしましょう。

喘息発作は生活にも支障をきたしますので、もしご自身や家族でこの症状で悩まれている方がいれば、かかりつけ医またはお近くの呼吸器内科にご相談ください。



餅



なくそう食品ロス

食品ロス問題ジャーナリスト ●井出留美



「餅」というとお正月のイメージですが、2014年4月ごろに岩手県一関市へ行ったとき、飲食店で何種類もの餅が出てきて驚きました。「餅膳」といって、あんこ餅やずんだ餅、くるみ餅、ごま餅、納豆餅など、9種類ぐらいの味付けの違う餅を楽しむことができます。

一関市では、農作業や季節の節目、入学式や卒業式、冠婚葬祭など、さまざまなときに餅つきをしてきました（一関市公式観光サイトより）。江戸時代、一関地方を治めていた伊達藩の命で、毎月1日と15日に餅つきをして神様にお供えする習慣がありました。神様には白い餅を供える一方、貧しい農民が食べるのは、くず米に雑穀を混ぜた「しいなもち」。これをなんとかしておいしく食べようと工夫したことが、独自の「餅」

文化を広めたのだそうです。昔は「鏡開き」といって、お供えた鏡餅を1月11日に下ろし、たいてい割って食べる習慣がありました。2段に重ねた餅の丸い形が昔の銅鏡に似ているから「鏡」だそうで、「割る」という言葉は縁起が悪いので「開く」という言葉を使ったとのこと（農林水産省公式サイトより）。

今ではパック入りの切り餅や丸餅をスーパーで買う人も多いかもしれませんが、サトウ食品株式会社は、それまで15カ月だった餅の賞味期限を2016年より24カ月まで延長し、食品ロスの削減に貢献しました。どのような工夫をすることで賞味期限を延ばしたのでしょうか？

小さな餅をくるむ包装材料に、酸素を吸収して水分の蒸散を抑えるフィルムを使いました。それにより、外からの酸素の浸入を防ぎ、餅の水分を保てるようにしたのです。

以前は鮮度保持剤を入れていましたが、このフィルムを使うことで鮮度保持剤は不要となり、ごみも分別しやすくなりました。このような企業努力のおかげもあって、食品ロスも少しずつ減っているのですね。